WILCOMM

Csv コンバージョンツール 導入手順書

INS002 (Last Update: 2005/8/16)

WilComm AS400 V7.15

© Copyright 2000 K.I.S.S. Inc.



CSV コンバージョンツール導入手順書

導入方法

新規導入の場合

- 1. CD-ROM を AS/400 の CD-ROM ドライブにセットして下さい。
- 2.QSECOFR でサインオンして下さい。

以下のシステム値について、設定を確認します。

(システム値の変更は、他システムへの影響がないことをシステム管理者に確認してください。)

QALWOBJRST: 設定されている値を控えて、*ALLに設定します。

インストールが終わったら元に戻して下さい。

QVFYOBJRST: 設定されている値を控えて、1に設定します。

インストールが終わったら元に戻して下さい。

(このシステム値は、OSのバージョンによっては、存在しない場合があります。)

3.以下のコマンドを実行して下さい。

LODRUN *OPT

(ライブラリーWILPLEXCSV がレストアされます。)

以上で導入は終わりです。

アップグレードの場合

ライブラリーがアップグレードにより置き換わりますので、CSV コンバージョンツールの ライブラリーにユーザー作成のオブジェクトが存在する場合、注意が必要です。 また、CSV コンバージョンツールのライブラリー名が WILPLEXCSV となりますので、 初期の CSV コンバージョンツールをご使用で、ユーザープログラムを開発されている場合、 CSV コンバージョンツールのライブラリー名が変更になりますので、注意が必要です。

- 1. CSV コンバージョンツールのライブラリー名(WILPLEXCSV)を WILCSV2 に変更します。
 - . 初期のバージョンでは、WILPLEXCSV ではなく WILCSV や WILCSVJ37 等の名前になっている場合があります。
- 2.CD-ROM を AS/400 の CD-ROM ドライブにセットして下さい。
- 3. QSECOFR でサインオンして、以下のコマンドを実行して下さい。 LODRUN *OPT

(ライブラリーWILPLEXCSV がレストアされます。)

. アップグレード後の CSV コンバージョンツールは WILPLEXCSV というライブラリー名になります。

以上で導入は終わりです。